

体験・イベント情報

※イベント内容は変更される可能性があります。
詳細は登呂博物館ホームページでご確認下さい。

4月 登呂の田んぼで赤米づくり体験（市民水田）
4月下旬 説明会開催～11月まで随時参加（要申込）

5月 田植え体験
6月 5月中旬～6月中旬
（土曜・日曜）随時受付

7月 登呂の田んぼで生物観察
7月下旬開催予定（要申込）

8月 子ども学芸員養成講座
8月 開催（要申込）

ドロ子パーク
8月（土曜・日曜・祝日）随時受付

9月 みごほうきづくり
9月中旬開催予定（要申込）

10月 登呂まつり 赤米収穫体験
10月開催予定 10月の（土曜・日曜・祝日）随時受付

ナイトミュージアム

11月 木工体験
11月予定（要申込）

12月 しめ縄づくり
12月下旬開催予定（要申込）

1月 どんどこ焼き
（しめ縄づくり体験者限定・見学自由）

2月 土器づくり（連続講座）
2月上旬
3月下旬
（要申込）



生物観察



ドロ子パーク



ナイトミュージアム



しめ縄づくり

通年実施



火起こし体験（毎開館日）



トロペー

利用案内

開館時間 9:00 - 16:30

遺跡公園は 24 時間オープン

休 館 日 月曜日（祝日の場合はその翌日）

祝日の翌日 年末年始（12/26- 1/3）

常設展・企画展観覧料

区分	個人	団体	回数	共通	団体共通
一般	300	220	1,400	580	460
高校生 大学生	200	150	930	360	280
小学生 中学生	50	40	230	120	90

団体は 30 名以上。回数券は 5 回分。

「共通」は隣接する芹沢銈介美術館との共通券（美術館開館時にのみ販売）。
静岡市内在住の 70 歳以上の方・小中学生（通学含む）、未就学児は無料。
障がい者手帳等の提示により、本人及び同伴者 1 名は無料。
博物館への入館は無料です。1 階弥生体験展示室などがご利用できます。

アクセス

《バス》JR 静岡駅南口 22 番バス乗り場から

石田街道線「登呂遺跡」行き（約 10 分）終点下車

《クルマ》東名日本平久能山 SIC から約 10 分

東名静岡 IC から約 10 分

JR 静岡駅南口から約 10 分

遺跡南側に有料駐車場（50 台）



静岡市立登呂博物館

〒422-8033

静岡市駿河区登呂五丁目 10 番 5 号

Tel 054-285-0476 Fax 054-287-1466

<https://www.shizuoka-toromuseum.jp>



トロペー

2023-2024 スケジュール Museum Schedule



静岡市立登呂博物館 Shizuoka City Toro Museum



最新情報はホームページを見てね！

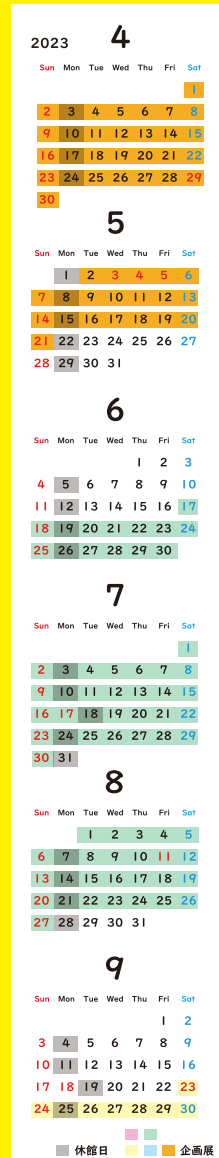


Twitter



HP

2023-2024 展示スケジュール



春 2023年2月25日(土)-5月21日(日) 特別展 静岡に眠る弥生時代の開拓者

登呂遺跡の母村である有東遺跡からは、登呂遺跡の出現よりはるか以前の弥生時代中期ごろの墓の跡が見つかり、そこから被葬者の木の棺も見つかっています。この墓に埋葬された人物は、子の静岡平野に生活の地を求めて移住してきた「開拓者」であると考えられています。今回の展示では、墓に関する近年の発掘調査や研究の成果から、弥生時代の墓や埋葬方法、そして登呂遺跡から未だ発見されていない「墓の謎」に迫ります。



鷹ノ道3次方形周溝墓



有東遺跡出土木棺墓

夏 2023年6月17日(土)-8月27日(日) 登呂遺跡で考える SDGs

古代の人々は、生活を営むために限られた資源を無駄にすることなく生活する必要がありました。登呂遺跡では、近隣から大量に入手できる杉材等を使用して様々な種類の木製品を製作し、使用後は別の目的に再利用していたことがわかっています。また、ムラが洪水に襲われた後も、住居を建て替え、水田をより強くする工夫を施して、力強く生き抜いていました。こうした古代の人々の生活の工夫の様子から、現在私たちが取り組む SDGs(持続可能な開発目標)を達成するためのヒントを探していきます。



板梯子(登呂遺跡)



矢板(登呂遺跡)

秋 2023年9月23日(土祝)-11月19日(日) アンダー・ザ・駿府城

徳川家康の大御所政治の舞台となった駿府城。この城跡を含むエリアは「駿府城内遺跡」と呼ばれ、この遺跡からは登呂遺跡と同じ弥生時代後期の住居跡などが見つかっており、当時から洪水などの影響を受けにくい生活に適した土地であったと考えられています。さらに、この周辺地域はたびたび静岡市の歴史の舞台に出てくる重要な場所にもなりました。この展示では、あまり知られていない「駿府城の下」やその周辺地域との関わりにスポットをあてます。



弥生土器(駿府城内遺跡)



駿府城内遺跡溝状遺構(奈良~平安時代)

冬 2023年12月9日(土)-2024年2月4日(日) 登呂遺跡と海

登呂遺跡のすぐ近くには、水産資源豊かな駿河湾が広がります。弥生時代の人々の生活にとって、海は多くの恵みをもたらすものであったことでしょう。登呂遺跡でも、魚をとるための道具や魚の骨など海との関連を示す資料が多数見つかっています。弥生時代の人々は、海をどのように利用していたのでしょうか。この展示では、弥生時代の海との関りを登呂遺跡から出土した資料などから紐解きます。



丸木舟(登呂遺跡)



石錘(登呂遺跡)



体験・イベントの様子



田植え体験



子ども学芸員養成講座



赤米収穫体験



みごほうきづくり



どんど焼き



土器づくり

次 ➡ 2024年2月24日(土)-5月12日(日)

登呂遺跡発見 80 周年記念企画展 「古代の稲作と実験考古学」(仮)

未だその実態がわからない弥生時代のコメ作りを解明するため、登呂遺跡の水田では、復元された木製農具などを使い、弥生時代のコメ作りを再現する実験が行われています。この展示では、この実験などにより分かってきた弥生時代のコメ作りに迫ります。